

グリーンスローモビリティの 取組について

令和7年8月
杉並区



1. 杉並区グリーンスローモビリティの概要
2. 利用実績
3. アンケート結果
4. 荻窪地域区民センター停留所設置に向けて

- 1. 杉並区グリーンスローモビリティの概要**
2. 利用実績
3. アンケート結果
4. 荻窪地域区民センター停留所設置に向けて

概要

運行目的	小さな交通から生まれるゆっくりという新たな移動価値の創出を視野に入れ、「杉並区地域公共交通計画」に基づき、荻窪駅周辺の回遊性向上のための新たな移動サービスの導入を目的とする。
運行期間	令和6年11月25日から本格運行
運行時間	午前9時～午後5時 1日24便
運行車両	カート型（乗車定員5名）1台、バス型（乗車定員7名）1台
所要時間	1周約20分
運賃	1乗車100円（未就学児無料）
運行事業者	キャピタルモータース株式会社
運行ルート	<ol style="list-style-type: none">1. 荻窪駅西口2. 大田黒公園3. 荻外荘公園4. 桃井第二小学校  <p>運行ルート図</p>

本格運行までの主な取組

●令和4年

- 3月 荻外荘公園周辺で試乗会を2日間実施
- 11月 荻窪駅南側地域で実証運行を11日間実施

●令和5年

- 2月 第4回杉並区地域公共交通活性化協議会で実証運行の報告
- 5月～7月 運行事業者を公募型プロポーザル方式により選定
- 8月 第5回杉並区地域公共交通活性化協議会で経過及び今後のスケジュールを報告
運行事業者と運行計画策定業務の契約

●令和6年

- 1月 グリーンスローモビリティに関する運賃等協議会で運賃協議を実施
第6回杉並区地域公共交通活性化協議会で運行計画の諮問・答申
- 2月 運行計画の策定
運行事業者と運行協定書を締結
- 5月～8月 荻窪駅南側地域で有償による実証運行を約3カ月間実施
- 9月 車両デザイン投票を実施
- 11月 開通式を開催

1. 杉並区グリーンスローモビリティの概要
- 2. 利用実績**
3. アンケート結果
4. 荻窪地域区民センター停留所設置に向けて

利用実績

利用実績（8月1日現在）

令和6年度	11月※	12月	1月	2月	3月
乗車人数	436人	2651人	2201人	1965人	2290人
平均乗車人数	73人/日	86人/日	71人/日	70人/日	74人/日

※ 25日から31日の6日間にかけての実績

令和7年度	4月	5月	6月	7月
乗車人数	2481人	2193人	2213人	2132人
平均乗車人数	83人/日	71人/日	74人/日	69人/日

合計

18,562人

1か月(30日)の平均乗車人数：2236人
(1日の平均乗車人数：75人)

【運行計画】

1か月（30日想定）：1,678人（平均乗車人数：56人/日）

➡ 当初の想定を上回る乗車がある。

将来像

- 利用実績の分析から、現在の運行内容をさらに充実させる。
それと併せて、荻窪駅南側地域での取組をモデルケースとして、区内の他の地域でも同様の取組を広げられるか、可能性を探る。

【参考】 杉並区地域公共交通計画

取組 2 地域の回遊性の向上に資するグリーンスローモビリティの運行			
実施主体	区、バス事業者、タクシー事業者	連携	民間事業者
実施内容	令和6（2024）年12月の（仮称）荻外荘公園の開園にあわせて、モデルケースとして荻窪駅南側エリアにおける区民や来街者の回遊性を向上させるため、グリーンスローモビリティの運行を開始する。運行にあたっては、将来的な地域住民との連携を視野に入れ、まずは区が主導し、地元の交通事業者とともに検討を進める。		
実施期間	短期 令和5（2023）年度 ～令和8（2026）年度	中期 令和9（2027）年度 ～令和12（2030）年度	

- アンケートや聞き取り等、利用者・関係者からのフィードバックを得て、新停留所の設置と併せて、来年度以降の計画について検討。

1. 杉並区グリーンスローモビリティの概要
2. 利用実績
3. アンケート結果
4. 荻窪地域区民センター停留所設置に向けて

アンケート結果

利用者に対し、対面及びWebで実施。 回答数60件（8月1日時点）

●居住地（郵便番号）

区内在住者が約7割。区内在住者の中では荻窪が半数を占める。

●乗車目的（複数選択可）

「観光・レジャー」と「買い物」や「通院」といった日常生活での利用がほぼ同数。

「乗ることが目的」が17件と、単なる移動の手段ではなく、移動の目的にもなっている。

●乗車回数

初めて乗車した人と、2回以上乗車したことがある人の割合は6：4。

アンケートに回答した全員が「また乗りたい」と答えている。

●外出機会の創出

2回以上乗車したことがある人の内、約7割が、グリスロで外出機会がとても増えた・増えたと回答。

●乗車した感想の中で多かったもの

・景色や爽快感が楽しかった →グリスロならではの特性を肯定的に楽しんでもらえている。

・移動が楽になった →導入目的だった「観光」だけでなく地域の公共交通としても定着しつつある。

アンケート結果（消費行動）

Q.グリス口の停留所周辺や隣接する商店で買い物・飲食等をされましたか。

1000円～3000円程度・・・約8割 5000円以上・・・約1割

乗客の多くが、地域内で消費行動をとっていることが分かった。

Q.荻窪周辺の商店街の割引やおまけが貰えるクーポンがあったら使いますか。

約8割が「**使う**」と回答。

（「使わない」と回答した人の理由：「面倒そう」「商店街に行かない」等）

Q.どんなクーポンなら使いますか。

飲食店の割引、荻窪三庭園の利用料割引、グリス口乗車券と引き替え、
商店街での買い物時におまけ 等



運賃収入だけにとどまらない価値の創出が期待される。

さらに、クーポンが、消費行動をとらなかった乗客へのアプローチや、消費額を増額させる契機となることが期待される。

特に**来街者の乗車数を増やす**ことを目標に、今後は、**MaaS連携**や**地域連携**に取り組む。

アンケート結果（意見）

● 主な意見

- ・ 説明がとてもよかった。
- ・ 金額、距離、乗員数が、いずれもちょうど良い。
- ・ 運行区域を広げて欲しい。
- ・ もっと遅い時間まで運行して欲しい。
- ・ 好きな場所で乗り降りができるとうい。

- ・ 停留所まで行かないと乗れるかどうか分からない。
出発までに乗車中の人数が確認できると安心。
- ・ 荻窪駅西口停留所の場所が分かりづらい。
- ・ 車内が暑かった。夏場の車内温度について、対策をお願いしたい。
- ・ 定員オーバーで乗れないことがあった。運行頻度や台数を増やして欲しい。

対応・検討中

●車両の混雑情報の提供

7月24日より、杉並区産MaaS「ちかくも」の機能を拡充、車両の混雑情報の提供を開始した。

「ちかくも」からは、その他に、車両の発着時刻の確認等が可能。

●荻窪駅西口停留所の案内

荻窪駅の連絡橋にピクトサインを設置予定。

●車内の暑さ対策

7月中旬からバス型車両にポータブルエアコンを導入。効果を検証中。他自治体での取組を参考に、更なる対策を検討する。

●運行頻度・台数

- ・曜日や時間帯によって乗車率に差があることから、新停留所設置に合わせ、適正なダイヤ等の検討を進める。
- ・現在、目的地や人数等によっては、路線バスの利用を案内している。

今後は「ちかくも」との連携を進め、「ちかくも」上で最適なモビリティを選択、グリス口の到着を待つ間に立ち寄れる施設・店舗の情報提供等を検討する。



「ちかくも」の画面イメージ

1. 杉並区グリーンスローモビリティの概要
2. 利用実績
3. アンケート結果
4. 荻窪地域区民センター停留所設置に向けて

荻窪地域区民センター停留所について

① 荻窪駅西口



② 大田黒公園



③ 荻外荘公園



④ 荻窪地域区民センター

(※大規模改修の実施に伴い、
令和8年9月30日(予定)まで休館)



⑤ 桃井第二小学校



① 荻窪駅西口



破線部分のルートについて、令和8年度から運行を開始する予定。

新停留所設置に向けたスケジュール

項目	令和7年					令和8年											
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
協議会					● 運賃等協議会	● 第10回地域公共交通 活性化協議会											
関係機関		→ 警察による 現場実査															
事業者		→ 事業者に 対する説明							● 停留所 設置工事								
地域への周知		→ 停留所設置に関する 地域への説明							→ チラシ・HP等による周知								
																	● 停留所 新設・ダイヤ改正